

登米市議会報告 二階堂一男版



発行 二階堂一男

住所 登米市石越町北郷字遠沢72

TEL/FAX 0228-34-3607

登米市名誉市民条例制定される

—平成29年登米市議会定例会2月定期議会—

平成29年登米市議会定例会2月定期議会が2月2日(休)～3月8日(休)までの35日間(土日祝日及び休会を除き実質17日間)にわたって開かれ条例5、諮問2、報告2、認定2、補正予算10、29年度予算10の合計31件が上程され審議の結果、追児童館整備事業について積算に問題があるとして討論の上採決、結果賛成多数で可決となったが、厳しい財政状況を勘案し事業費の抑制に最大限努める事とする附帯決議が賛成多数で可決された。

開会冒頭2月2日に行われた市長の施政方針を受けて5会派による代表質問5人、更に12人から34件の一般質問が出され市長、教育長、病院事業管理者の考えを質した。又、29年度予算審議は議長を除く議員全員による予算審査特別委員会の中で集中審議された。以下主な内容について報告します。

◎ 補正予算

○ 一般会計(第6号)

既決の歳入歳出予算総額にそれぞれ5億830万円を追加し歳入歳出予算の総額をそれぞれ492億4,984万円とするもの

・歳出の主なもの

国保会計繰出金	1億1,053万円
東日本大震災復興交付金返還金	2億5,513万円
認定こども園等施設整備補助金	2,916万円
東日本大震災復興交付金返還金	2億4,616万円
緊急雇用対策補助金返還金(コールセンター)	8,057万円
臨時福祉給付金事業	▲6,361万円
地域医療介護総合確保事業	▲7,350万円
新クリーンセンター整備事業	▲1億8,793万円
旧米山高校跡地用地取得費	▲2,386万円
介護保険特別会計繰出金	▲1,814万円
多面的機能支払交付金	▲3,687万円
農集排事業繰出金	▲1,037万円
長期債利子償還金	▲6,852万円 等

・歳入の主なもの

市民税(個人)	1億6,415万円
地方交付税	1億4,404万円
東日本大震災復興交付金基金繰入金	3億 667万円
前年度繰越金	3億 675万円
財政調整基金繰入金	▲6億4,327万円
減債基金繰入金	▲3億 円
塵芥処理施設整備事業債	▲2億6,710万円
臨時財政対策債	▲1億7,540万円 等

○ 国民健康保険特別会計(第4号)

既決の歳入歳出予算総額からそれぞれ2,923万円を減額し歳入歳出それぞれ115億20万円とするもの

特定健康診査等事業費1,082万円などの減額を調整するもの

○ 介護保険特別会計(第4号)

既決の歳入歳出予算総額からそれぞれ8,046万円を減額し歳入歳出それぞれ90億9,067万円とするもの。歳出で保険給付費1億4,105万円の減額を調整するもの

○ 水道事業会計(第3号)

配給水施設整備事業費の2億1,237万円の減額及び水道事業収益で2,649万円の減額が主な内容

○ 病院事業会計(第3号)

業務予定量で延べ患者数入院で8,456人減の9万9,944人に、外来で2万8,901人減の25万9,280人に、又、収益的収入で5億2,780万円減の62億2,592万円に、医業費用で2億5,522万円減の72億8,596万円に補正するもの。(千円以下を切り捨てている為誤差があります)

◎ 条例関係

○ 登米市名誉市民条例の制定について

公共の福祉の増進、産業経済の発展、社会文化の振興等に著しい功績があった者に対し、その功績をたたえ登米市名誉市民の称号を贈り市民の敬愛の対象として顕彰するための条例制定

○ 登米市サンクチュアリーセンター条例の一部を改正する条例

登米市サンクチュアリーセンターについて指定管理者による管理を行う事が出来るよう条例の一部を改正するもの

○ 登米市病院事業、老人保健施設事業及び訪問看護ステーション事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例

豊里病院へ麻酔科標榜医師を配置した事に伴い、診療科目に麻酔科を加えるとともに、登米市民病院及び豊里病院並びに登米診療所の診療科目「耳鼻いんこう科」を常用漢字の「耳鼻咽喉科」に改めるもの

◎平成29年度当初予算

1、一般会計	平成29年度予算額	466億6,133万円
	平成28年度予算額	488億6,460万円
	増減額	▲22億 326万円
2、特別会計		
1 国民健康保険	平成29年度予算額	111億7,963万円
	平成28年度予算額	114億1,881万円
	増減額	▲2億3,918万円
2 後期高齢者医療	平成29年度予算額	7億7,113万円
	平成28年度予算額	7億9,046万円
	増減額	▲1,933万円
3 介護保険	平成29年度予算額	94億4,594万円
	平成28年度予算額	91億2,850万円
	増減額	3億1,744万円
4 土地取得	平成29年度予算額	1億2,447万円
	平成28年度予算額	8億2,012万円
	増減額	▲6億9,565万円
5 下水道事業	平成29年度予算額	49億6,403万円
	平成28年度予算額	50億7,316万円
	増減額	▲1億 912万円
6 宅地造成事業	平成29年度予算額	1億2,437万円
	平成28年度予算額	8億5,456万円
	増減額	▲7億3,018万円
3、企業会計		
1 水道事業	平成29年度予算額	42億4,969万円
	平成28年度予算額	52億7,379万円
	増減額	▲10億2,410万円
2 病院事業	平成29年度予算額	88億6,446万円
	平成28年度予算額	105億6,618万円
	総減額	▲17億 172万円
3 老人保健福祉	平成29年度予算額	4億9,793万円
	平成28年度予算額	4億8,746万円
	増減額	1,046万円
合計	平成29年度予算額	868億8,301万円
	平成28年度予算額	932億7,768万円
	増減額	▲63億9,466万円

29年度予算の特徴ある主な事業の紹介～議会提出資料から～

① 適塩推進対策事業

・ 事業概要

平成25年度から平成27年度に東北メディカルバンク機構(東北大学)が県内特定健診会場等で実施したNa/K比測定結果から登米市の数値が県内市町村の中で高い状況である事が判明。その原因は塩分摂取量が多く、カリウムが不足している事によるものではないかと考えられる。この事から、特定健診、又は健康教室会場で尿中Na/K比を測定し、実態を把握する事で具体的な食生活、生活習慣の改善に取り組むとともに、講演会、イベント、健康教室等での啓発を図り、平成31年度までに他市町村(11市18町1村)の平均値以下を目指すもの。

事業費 178万7千円

※ Na/K比の平均値結果	男性	女性
登米市	4.00	3.63
他市町村	3.58	3.25
市内参加者数	男性 799人	女性 1,218人
	計 2,017人	
他市町村	男性 14,244人	女性 23,498人
	計 37,742人	

② 観光公園等施設改修・修繕事業

市内観光公園等利用者の安全と利便性を確保する為、必要な改修・修繕を行うもの

- 1 長沼ふるさと物産館空調設備改修工事
空調設備の更新 321万3千円
 - 2 及甚と源氏ポータル交流館改修工事
簡易宿所に改修(間仕切壁の設置等) 845万9千円
 - 3 大関川河川公園遊具改修工事
木製遊具の撤去及び新たな遊具の設置 2,169万7千円
 - 4 平沼ふれあい公園環境整備事業
管理棟を簡易宿泊所に改修・公園の環境整備 5,623万5千円
 - 5 石越高森公園登山電車等改修工事
補助レールの追加・トローリーの交換、木製遊具等の修繕 1,163万2千円
 - 6 大獄山交流広場舞台等改修工事
交流ハウスの舞台及び観客席の改修 199万6千円
 - 7 花菖蒲の郷公園受変電設備改修工事及び野外トイレ給水工事
高圧気中開閉器等更新・駐車場トイレ水漏復旧 371万5千円
- 合計事業費 1億694万7千円

財源内訳

公共施設等維持補修基金繰入金	554万4千円
高森公園リフレッシュ基金繰入金	1,163万2千円
地方債	8,120万円
一般財源	857万1千円

③ 教育用コンピューター更新事業

小中学校に教育用コンピューターを整備し、児童・生徒に分かりやすい授業を進める事で学力の向上を目指すもの

小学校8校、中学校3校のコンピューター教室のコンピューターを更新。

更新する機器は汎用性の高いタブレット型端末(着脱型)とする

更新予定校

小学校・・・米谷小・錦織小・米川小・南方小・西郷小・東郷小・柳津小
横山小 (249台)

中学校・・・東和中・石越中・津山中(137台)

事業費は1億6,089万円です。ふるさと応援基金繰入金2,660万円
一般財源1億3,429万円

④ 教育施設備品整備事業

子供達が授業に集中出来る快適な学習環境(机、椅子)の整備を行う事で学習内容の定着を図り学力の向上につなげるもの。

平成27年度から平成30年度の4カ年で市内全小・中学校に順次学習机・椅子を整備、平成29年度は小学校8校の整備を図る。机の天板サイズはA判の教科書に対応し、生徒に自然の恵みに対する感謝や自然保護の大切さを感じてもらえるよう登米市産の木材を使用する事で、ふるさと教育の充実を図るとともに産業振興の一助とする。

登米小(205セット) 米谷小(115セット) 錦織小(72セット)
米川小(73セット) 豊里小(348セット) 中津山小(171セット)
米岡小(137セット) 米山東小(182セット)

事業費 5,347万円 県支出金1,000万円 一般財源4,347万円

—私の一般質問—

問1) 公共交通の充実について

市民バスの本数増や、住民バスのコース増の要望にどう応えるか

答 平成27年度に高校再編に伴い運行路線とダイヤの見直しを行った。28年で約3%利用者が増加した。全ての要望に応える事は出来ないが、今後も可能な限り利用者ニーズに応えられるよう利用状況や費用効果など多角的に検証しながら利便性向上に努める。住民バスのコース増はむずかしい。

問2) 認定こども園整備に係る保育士の確保と待遇改善について

答 待遇改善について国の予算で全職員対象に2%月額6,000円程度の改善に加え、技能、経験に対し追加的改善も含め大幅な改善が図られる。本市としても保育士の子供の優先的利用や保育士修学資金貸付事業等の利用促進を図るなど保育士確保と待遇改善に努める。

問3) 市内観光のPR強化に向けJR駅前等における観光案内版の充実を図るべき

答 JR駅前の観光案内版については地域で設置したものや県、旧町設置等色々あるが、本市の魅力を広く伝える有効なツールである事から関係者と連携を図り内容の充実と効果的な設置場所の選定に努める。

問4) 通学路防犯灯設置事業の成果と今後について

答 通学路の安全確保を目的に平成26年度から29年度まで集中的な整備を行う為、通学路防犯灯設置事業を進めている。平成26年度は学校から500m圏内、27年度以降は1km圏内に3年間で143基、最終年度の29年度で7基、計150基を整備する。30年度以降は別事業で整備して行く。

問5) 教員の指導力向上に向けた具体策を問う

答 教員の指導力向上の取り組みは、これまで学校ごとにテーマを決め校内や市の教育事務所及び県で実施する研修会で研究を続けて来たが、29年度では、これに加え秋田県能代市の小中学校へ登米市内全小中学校校長を派遣し、その取り組みを学びこれを全小中学校に広めると共に関係する講師を招き全教員対象の講演会を実施する他、各学校の課題に専門的アドバイザーの派遣を行うと共に大学教授や保護者、校長会、学習塾の各代表からなる「登米市学力対策検討委員会」を組織し、より実行性のある取り組みを進め、教員の指導力と子供達の学力向上に努める

いとうしてあげ動計し後いての題齢れ6年合生り出えるなくりさ招策とが図はは位にとに配らる0計
 ましうてるで8町た。進いての化から前併多く来る力、組れへい策し又期事な評適と新とに▲さ新平(一
 したにま市次き期議。進に熟るも化からの併多く来る力、組れへい策し又期事な評適と新とに▲さ新平(一
 たりにあす政第ま35。をしたの・師。展発の東日12いれ。こを身につける。先進地の良さを期待
 が長参すた年18。引果、を員今不展発の東日12いれ。こを身につける。先進地の良さを期待
 う間しこに皆年、退、を員今不展発の東日12いれ。こを身につける。先進地の良さを期待
 ござん行から支議3。事と事進期対少す。り策少越米市、に
 きたは感えら期1。致も退とな1等子越米市、に
 たい一謝ら1しありつっ回課高こ、に
 思民して2。しありつっ回課高こ、に
 と上活年

—あとがき—

計(一般)会計・特別会計(6)企業
 0(3)年前比▲6.8億
 9年度予算が6.8億
 2年度が6.8億
 平成29年度が6.8億
 平成28年度が6.8億
 平成27年度が6.8億
 平成26年度が6.8億